

科目名	海洋に関連する教科書の単元			該当ページ	備考(海洋に関連する用語の記載)	出版社	教科書名	
	大項目	中項目	小項目					
理科	物質・エネルギー編[1分野]	エネルギー 1章 力のつり合いと合成・分解	2力を合成するにはどのようにすればよいのか	129	潜水艇の原理	啓林館	未来へ広がるサイエンス3	
			ひろがる世界 多様なエネルギーを求めて	179	海洋温度差発電(佐賀県伊万里市)、揚水発電(沖縄県国頭村)、風力発電(東京都東京湾中央防波堤内側埋立地)、東京臨海風力発電所			
	1分野A-5運動とエネルギー	第4章 エネルギーの変換と利用	2電気エネルギーはどのように供給されるか	68	波力発電(千葉県九十九里町)、海面の上下運動、灯台、航路標識、パイ、波の強さ	学校図書	中学校科学3	
	最終単元 自然・科学技術と人間	第2章 科学技術と人間	2宇宙や海洋では、どのような開発が進んでいるだろうか	241	海洋開発、深海、海洋底、メタンハイドレート、マンガン団塊、有人潜水調査船「しんかい6500」、無人探査機「かいこう7000Ⅱ」、地球深部探査船「ちきゅう」、海溝、海底、しんかい2000(有人)、ハイパードルフィン、うらしま、ディーブトウ、かいこう			
技術家庭	B エネルギー変換に関する技術	2エネルギー資源の種類	4図 石油に代わるエネルギー資源の区分	95	海洋温度差熱発電	開隆堂	技術・家庭 技術分野	
	未来の地球のために	調べよう		口絵5,口絵6	海洋・河川エネルギー	教育出版	技術・家庭 技術分野	
地理	第1編 世界のさまざまな地域	第3章 世界の諸地域	④アジアとつながるオセアニア	105	まぐろなどの漁業資源	教育出版	地理 地域に学ぶ	
			⑦資源・エネルギーのかたよ分布	145	原子力発電所、海岸部			
	第2編 日本のさまざまな地域	第3章 日本の諸地域②日本の中央部	②多雪地域の暮らし	226	はたはた	帝国書院	社会科中学生の地理 世界のすがたと日本の国土	
			2章 世界と比べた日本の地域的特色	3節 資源や産業の特色	146,147			ペルシア湾、水力発電、
	第2編 日本地理を学ぼう	第2章 世界からみた日本の姿	4 資源・環境からみた日本	170	大陸棚、深海底、資源の探査	日本文教出版	中学社会 地理的分野	
			第3章 日本の地方のようす	1 北海道地方のようす	189			漁場、漁獲量、さけ・ます、かに、さんま、稚貝、オホーツク海、栽培漁業
				7 九州地方のようす	268,269			港、オホーツク海、プランクトン、さけ東シナ海、大陸棚、漁場、有明海のもの、ぶり・うなぎ、養殖業、赤潮、沿岸漁業、沖合漁業、諫早湾、干拓、有明海、漁獲量、のりの養殖
	第1編 世界のさまざまな地域	第3章 世界の諸地域	1節 アジア州—急速に進む成長と変化—	45,48,50	海岸、季節風(モンスーン)、沿岸部、海岸、えびの養殖場	東京書籍	新しい社会 地理	
			2節 ヨーロッパ州—国どうしの統合による変化—	63	日本海、さけ、かに、魚介類、			
			5節 南アメリカ州—開発の発展と環境問題—	86,90	漁業、海底油田			
			3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業	144,145	ペルシヤ湾岸、カスピ海沿岸、カリブ海沿岸、漁業、暖流、寒流、北西太平洋漁場、北西大西洋漁場、北東大西洋漁場、三大漁場			
	第2編 日本のさまざまな地域	第2章 世界から見た日本のすがた	3節 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業	149	経済水域、資源保護、漁獲量、遠洋漁業、沖合漁業、水産物、とる漁業、育てる漁業、養殖漁業、栽培漁業	教育出版	中学社会 公民とともに生きる	
			第3章 日本の諸地域	6節 東北地方—伝統的な生活や文化を守り育てる人々の暮らし	213			漁業、三陸海岸、潮目、好漁場、漁港、太平洋側、リアス海岸、こんぶ、わかめ、かき、養殖
オホーツク海、太平洋、漁場、ほっけ、さけ、ほたてがいがい、すけとうだら、するめいか、さんま		223						
襟裳岬、沖合、うに、さけ、えび、こんぶ、津波		225						
用語解説			埋め立て、季節風、大陸棚、暖流、寒流、ハリケーン、リアス海岸、養殖漁業、栽培漁業					
公民	第6章 国際社会に生きるわたしたち	1 国際社会が抱える課題	③暮らしと資源・エネルギー	185	波力	自由社	中学社会 新しい公民教科書	
	第4章 私たちの生活と経済	第7節 日本経済の課題	2 日本経済のこれから	151	地球深部掘削船、海底、津波、深海 日本近海、メタンハイドレード	育鵬社	中学社会 新しいみんなの公民	